

R3年度 高森小学校 通学路対策箇所図



【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署生活安全課(警・交)

(高森小1)
 地域住民の使用、通勤時間帯の抜け道等により、特に朝の車両の交通量が非常に多い。低学年児童は、大人の誘導がないと、怖くて渡れない時もある。東西南北どの方向からも車両が絶え間なく来る状態である。高森5号線の道幅が広く、小学生が渡りきるのに時間がかかる。
 <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)
- ・学校ボランティア防犯巡視員による見守り(学)
- ・外側線、「止まれ」文字、減速ドットラインの補修(道)
- ・南側車道に減速ドットラインの新設(道)

(高森小3)
 地域住民の使用、通勤時間帯の抜け道等により、特に朝の車両の交通量が非常に多く、危険である。
 <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)

(高森小4)
 地域住民の使用、通勤時間帯の抜け道等により、特に朝の車両の交通量が非常に多く、危険である。
 <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)

(高森小2)
 バス通りになっており、交通量が比較的多い。横断歩道が坂の途中にあり、右方向、左方向共にカーブして見通しが悪い状態。
 <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)
- ・学校ボランティア防犯巡視員による見守り(学)
- ・東向き車線の見通し確保のため、街路樹を1本伐採(道)
- ・「止まれ」文字の補修(道)
- ・住居標示柱の移設(株泉パークタウンサービス)



— : 通学路
 ● : 交通対策箇所